

運輸車両部会

第31回定期委員会

7月30日、目黒さつきビル会議室において、47名の組合員の結集で第31回定期委員会を開催し、三ヶ田新部会長の体制を確立しました。

16名の委員からは、「国府津運輸区や宇都宮運輸区で行われた懲罰的な日勤教育を行う会社姿勢を許さない」「豊田運輸区のたたかいに連帯強化していく」「バスに関する事故が連続発生している」など、会社姿勢に対するたたかいや安全の課題を踏まえ「責任追及から原因究明へ」の安全哲学の再確立に向けて実践する決意が述べられました。また、「輸送総合システムがリリースされたが説明もない」「議事録確認が反故にされている」「車両故障時の遅れが増大している」「相互運用が加速している」など施策実施による職場の課題や多くの委員から要員不足などの職場現実が発言

7月30日、目黒さつきビル会議室において、47名の組合員の結集で第31回定期委員会を開催し、三ヶ田新部会長の体制を確立しました。



新役員体制(三役のみ・敬称略)

部会長	三ヶ田好幸	盛岡
副部会長	工藤厚	盛岡
副部会長	佃力也	大宮
事務長	伊藤千恵蔵	盛岡

安全第一の職場風土をつくることは、働く労働者の命とお客さまの命を守ることであり、一人ひとりの職場からの実践でつくり出す必要性を一致しました。

工務部会

第35回定期委員会

9月2日、目黒さつきビル会議室において第35回定期委員会を開催しました。今年度は新型コロナウイルス類移行を受け、昨年末までのWEBではなく、1つの会場で32名が結集し開催しました。

質疑では、8名の委員から組織再編後における職場の現状や問題点、地方ローカル線問題、モニタリングシステムや新幹線におけるスマートメンテナンスの課題、組織強化・拡大に向けた職場での実践が発言されました。

七海事務長の総括答弁では、今年に入って毎月のように事故が発生している中、皆で情報共有して仲間を守るための議論を進める決意を語るとともに、「安全文化と安全哲学の再構築に対する本部工務部会特別決議」を採択しました。内房線上総湊・竹岡駅間での感電死亡事故を受け、



新役員体制(三役のみ・敬称略)

部会長	杉本博輝	大宮
副部会長	七海勝彦	仙台
事務長	齊藤誠	大宮

職場からのたたかいで安全議論を巻き起こし、「不安や危険と感じたら列車を止める」「責任追及から原因究明へ」の「安全文化と安全哲学の再確立」に向けて奮闘することを確認しました。

9月14日、東京地本会議室に52名の組合員が結集し、第36回定期委員会を開催しました。



新役員体制(三役のみ・敬称略)

部会長	仁戸田茂樹	八王子
副部会長	関根巖	東京
事務長	下雅意 浩明	東京

7月29日、仙台地本会議室において、きかく部会代表者総会を開催しました。

原因究明委員会を開催し、安全風土の再確立を通じて組織強化・拡大を進めていくことを参加者全員で確認しました。

きかく部会

代表者総会

7月29日、仙台地本会議室において、きかく部会代表者総会を開催しました。

8月16日、仙台地本会議室において、きかく部会代表者総会を開催しました。

7月29日、仙台地本会議室において、きかく部会代表者総会を開催しました。



新役員体制(三役のみ・敬称略)

部会長	鴨志田淳	横浜
副部会長	道又鉄人	盛岡
副部会長	武井基	大宮
副部会長	平田正広	横浜
事務長	遠藤慶宣	大宮

また、組合員のみならず未加入者と共に検証を取り組み、組織強化・拡大を実践してきた教訓も報告されました。今後は、職場の事故・事象に対して営業部会として

原因究明委員会を開催し、安全風土の再確立を通じて組織強化・拡大を進めていくことを参加者全員で確認しました。

営業部会

第36回定期委員会

9月14日、東京地本会議室に52名の組合員が結集し、第36回定期委員会を開催しました。

原因究明委員会を開催し、安全風土の再確立を通じて組織強化・拡大を進めていくことを参加者全員で確認しました。

新幹線協議会

第5回定期委員会

9月2日、レイボックホール大宮にて第5回定期委員会を開催しました。浅沼議長

し、安全と仲間を守る継続する決意が発言されました。

質疑では職場の問題点、特に人権無視の転勤懲戒や日勤教育など悲鳴とも言える声

新幹線協議会は広いエリアであっても職場の声を大切にして「新たな施策に対する5本柱」を据え、組合員と議論を重ねながら働きやすい職場と社会の実現に向けて運動していきます。

9月11日、本部会議室において第38回定期総会を開催しました。中央本部より佐藤執行委員長を始め3名の中央執行委員、きかく部会より仁戸田部会長に参加頂き、10名の構成員による真摯な議論が行われました。



新役員体制(三役のみ・敬称略)

議長	浅沼宏優	本部
副議長	近藤隆行	盛岡
副議長	橋本直幸	仙台
副議長	高橋孝一	本部
事務長	佐藤伸也	本部

かんり部会

第38回定期総会

9月11日、本部会議室において第38回定期総会を開催しました。中央本部より佐藤執行委員長を始め3名の中央執行委員、きかく部会より仁戸田部会長に参加頂き、10名の構成員による真摯な議論が行われました。

を内外に示し組織の強化・拡大に向けていきます。会社の狙いは「社員化」モノ言わせぬ社員づくりにあることは明らかです。風通しの良いモノ言える職場にしていきたいです。

石川部会長から「目の前には壁ではなく階段。皆で手をつなぎ一段ずつ登ろう」と挨拶され、質疑では、会社の強権的な言動や、一部のかんり者による露骨な反JR東労組の姿勢を許さないこと、安全風土再確立の緊急性、JR東労組所属のかんり者としての苦悩等が発言されました。



新役員体制(三役のみ・敬称略)

部会長	石川伸也	盛岡
副部会長	山本政広	横浜
事務長	八木澤冠	大宮

私たち、かんり者の使命は人材育成であること、そのためには社員一人ひとりと真摯に向き合い、働きがいの創出に努めなければなりません。社友会所属の副議長はそれができていない中、私たちは「質の違い」

団結カンパローでは、心あるかんり者として組織拡大の実践に向けて奮闘すること